RESONAC

無溶剤エポキシ樹脂　コンクリート防食被覆工法

ショウゼット®

下水道施設用

ショウゼット®防食被覆工法は、日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」に準拠しています。

A種対応

素地調整材
エポキシエマルション系ポリマーセメントモルタル　素地調整材 エポキシ樹脂パテ

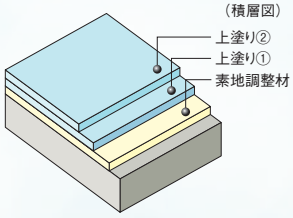
ショウゼット® A工法 / A-EP工法

（エポキシ樹脂塗布2回以上）

◆コンクリートの前処理　：埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
◆コンクリートの表面処理：レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

工程	使用材料	標準使用量 (kg/m²)	施工方法	硬化後設計厚さ
素地調整	ショウゼット® SA-1 / SA-EP	1.00 / 0.80	金コテ等	−
上塗り①	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	0.2mm以上
上塗り②	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	

（積層図）



B種対応

素地調整材
エポキシエマルション系ポリマーセメントモルタル　素地調整材 エポキシ樹脂パテ

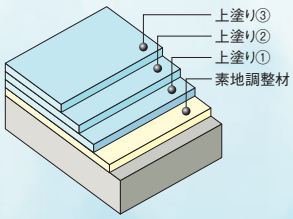
ショウゼット® B-1工法 / B-EP工法

（エポキシ樹脂塗布3回以上）

◆コンクリートの前処理　：埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
◆コンクリートの表面処理：レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

工程	使用材料	標準使用量 (kg/m²)	施工方法	硬化後設計厚さ
素地調整	ショウゼット® SA-1 / SA-EP	1.00 / 0.80	金コテ等	−
上塗り①	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	0.35mm以上
上塗り②	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	
上塗り③	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	

（積層図）



C種対応

素地調整材
エポキシエマルション系ポリマーセメントモルタル　素地調整材 エポキシ樹脂パテ

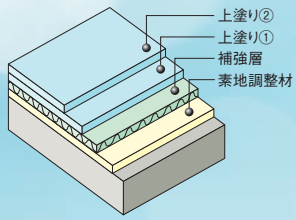
ショウゼット® C-1工法 / C-EP工法

（エポキシ樹脂＋補強材1プライ積層）

◆コンクリートの前処理　：埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
◆コンクリートの表面処理：レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

工程	使用材料	標準使用量 (kg/m²)	施工方法	硬化後設計厚さ
素地調整	ショウゼット® SA-1 / SA-EP	1.00 / 0.80	金コテ等	−
補強層	ショウゼット® ER-1 / HC-1 / ガラスクロス	0.70	ローラー等	0.7mm以上
上塗り①	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	
上塗り②	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	

（積層図）



D種対応

素地調整材
エポキシエマルション系ポリマーセメントモルタル　素地調整材 エポキシ樹脂パテ

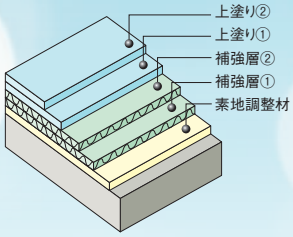
ショウゼット® D-1工法 / D-EP工法

（エポキシ樹脂＋補強材2プライ積層）

◆コンクリートの前処理　：埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
◆コンクリートの表面処理：レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

工程	使用材料	標準使用量 (kg/m²)	施工方法	硬化後設計厚さ
素地調整	ショウゼット® SA-1 / SA-EP	1.00 / 0.80	金コテ等	−
補強層①	ショウゼット® ER-1 / HC-1 / ガラスクロス	0.70	ローラー等	1.3mm以上
補強層②	ショウゼット® ER-1 / HC-1 / ガラスクロス	0.70	ローラー等	
上塗り①	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	
上塗り②	ショウゼット® ER-1 / HC-1	0.20	ローラー等	

（積層図）



注）色は便宜上の使い分けであり、製品の色とは異なります。

本製品は、JCQAによりISO9001認証された事業所により管理されています。

使用材料

■ 製品分類

製品名	種別	主成分
ショウゼット® SA-1	素地調整材	エポキシエマルション系 ポリマーセメントモルタル
ショウゼット® SA-EP	素地調整材	無溶剤型エポキシ樹脂
ショウゼット® ER-1 / HC-1	エポキシ樹脂ライニング用上塗り材	無溶剤型エポキシ樹脂
ガラスクロス	エポキシ樹脂ライニング用補強材	−

■ 配合

製品名	配合比（重量比）	荷姿	備考
ショウゼット® SA-1	（主剤）（硬化剤）（粉体） 1 / 1.25 / 6	（主剤） 2kg/袋×1 （硬化剤） 2.5kg/袋×1 （粉体） 12kg/袋×1 丸缶入り（16.5kgセット）	
ショウゼット® SA-EP	A剤 B剤 （主剤）（硬化剤） 2 / 1	（A剤） 20kg/缶 （B剤） 10kg/缶 30kgセット	
ショウゼット® ER-1 / HC-1	ER-1 HC-1 （主剤）（硬化剤） 4 / 1	（ER-1） 12kg/缶 （HC-1） 3kg/缶 15kgセット	

注意事項

〈施工上の注意〉
①下地の含水率は5%※以下であること確認してください。（ショウゼット SA-EP）
※コンクリート、モルタル用高周波静電容量式水分計 HI-500、HI-520（ケット科学研究所）、もしくはそれに準ずるものでの数値。
②気温が5℃以下、35℃以上、湿度が85%以上の場合は作業を中止するか、環境改善処置を行った上で施工してください。
③攪拌混合不良になると硬化不良の原因になりますので、攪拌には十分注意してください。
④温度及び湿度が高い程、配合量が多い程、可使時間は短くなります。
⑤施工については各工法の標準施工要領書をご参照ください。

〈応急措置〉
①吸入した場合
大量に吸入した場合は被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、毛布等で保温して安静に保つ。必要に応じ医師の処置を受けてください。
②皮膚に付着した場合
汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ、触れた部分を最初にアルコールやアセトン等の溶剤を浸した布で良く拭いてください。
その後水または微温湯を流しながら洗浄した後、石鹸を用いて良く洗い落としてください。
皮膚に炎症が生じた場合は速やかに医師の処置を受けてください。
③目に入った場合
清浄な水で最低 15 分間洗眼した後、ただちに眼科医の処置を受けてください。洗眼の際、瞼を指で良く開いて、瞼、眼球の隅々まで水が良くいきわたるように洗ってください。
④飲み込んだ場合
すぐに医師の処置を受けてください。もし被災者が意識不明や痙攣を起こしている場合には、口から何も与えてないでください。

〈火災時の措置〉
①初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火器や乾燥砂を用いてください。大規模火災の際は、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効です。
消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用してください。

〈漏出時の措置〉
①小量の場合
布や砂などに吸収させて容器に回収してください。
②大量の場合
土砂等で堰を作って流出の防止を図ると共に、火源を断ち消火用機材等を準備し、火災発生の防止に努めてください。
保護具を着用して漏出液を可能な限り容器に回収してください。
残った液は土砂、布等で拭き取り容器に回収してください。河川、下水、排水路等に流さないでください。

〈取扱い及び保管上の注意〉
①取扱い
火気、衝撃火花などによる着火源を生じないようにしてください。
取扱い作業は局所又は全体排気設備のある場所で行ってください。
保護具（保護眼鏡、保護マスク、保護手袋等）を着用してください。
容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加える等の乱暴な取扱いを行わないでください。取扱い後は手洗い、うがいを十分行ってください。

このカタログの記載内容は'24.10 月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート（SDS）をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■本社・営業部
〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL（045）444-1691
FAX（045）444-1699
https://rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

■仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL (022) 742-5077	FAX (022) 291-1911
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL (052) 249-3151	FAX (052) 249-3152
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-17-1	TEL (092) 577-1205	FAX (092) 577-1206
■関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03) 3881-5001	FAX (03) 3870-3952
■東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022) 231-2070	FAX (022) 231-2073
■中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市西区十方町172	TEL (052) 501-2421	FAX (052) 501-2424
■関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072) 641-6399	FAX (072) 641-6401

[■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所]